

少年の主張茨城県大会

少年の主張茨城県大会は、9月29日（土）行方市文化会館で約500名の参加のもとで開催しました。

この大会は、1979年の国際児童年を記念し、中学生が日頃抱いている思いや考えを発表する場として始めたもので、今年で34回目を迎えました。

今回の主張文応募は、135中学校から20,661名、学校代表としての推薦は244点で、その中から選ばれた10名が、持ち前の豊かな感性と恵まれた資質に裏打ちされた内容を、自信をもって力強く主張発表し聴衆に共感と感動を与えました。

また、真剣なまなざしで傾聴された地元中学生の態度

も大変立派なものでした。

大会の当日運営に当たっては、行方市内の中学生の皆さんが、司会・進行、発表者への歓迎と激励の花束贈呈など多面にわたる活躍で大会を清々しいものにしていただきました。



発表者全員に優秀賞

アトラクションでは、地元の北浦中学校の先輩である藤原百子さんによるピアノコンサートで大会を一層盛り上げていただきました。

また、行方市をはじめ多くの関係機関、団体から協力をいただいた他、協賛をいただいている水戸西ライオンズクラブ、鹿島アントラーズFCからは選手直筆のサイン入りサッカーボールが贈られるなど、大会に大きな華を添えていただきました。

この大会の様子は、1BS茨城放送にて10月10日・11日・12日、1BS茨城放送「スマイルスマイル」の番組において、上位3名の主張発表の様子が放送された。

少年の主張茨城県大会発表者

賞 / 氏名	学校名 / 学年	発表主題
茨城県知事賞・水戸西ライオンズクラブ会長賞・鹿島アントラーズ賞・優秀賞 清水梨沙	大子町立南中学校 2年	命の数え方
茨城県議会議長賞・鹿島アントラーズ賞・優秀賞 鯉沼賢一郎	茨城大学教育学部附属中学校 1年	僕の将来の夢
茨城県教育委員会教育長賞・鹿島アントラーズ賞・優秀賞 飯野友香理	阿見町立阿見中学校 3年	与える喜び
優秀賞 青柳芹奈	筑西市立協和中学校 2年	前向きに生きる
優秀賞 上野翼	水戸市立千波中学校 3年	僕を変えてくれた職場体験
優秀賞 菊池啓太	大子町立生瀬中学校 3年	新しい出会いと絆
優秀賞 並木隆浩	行方市立玉造中学校 3年	脳死を考える
優秀賞 判前桃花	神栖市立波崎第四中学校 3年	夢の始まり
優秀賞 吉田樹	坂東市立東中学校 3年	命
優秀賞 渡邊美玖	下妻市立下妻中学校 3年	心をみがく

※ 優秀賞は、50音順



発表者、来賓、審査委員との記念写真

少年の主張大会は、数多くの市町村でも市町村民会議等が主催となって開催されています。

青少年育成市町村民会議等意見交換会

茨城県青少年育成協会は、正会員（青少年育成市町村民会議、正会員団体、市町村）との連携を更に密にして今後の青少年育成活動の充実を図るとともに新たな活動を探るため、平成24年9月12日第1回臨時総会終了後に「青少年育成活動推進意見交換会」を開催しました。

開催に当たっては、成果のある事業や活動の課題、当協会への要望などについて事前にアンケートをとり、アンケート結果を資料として、青少年関係者が情報を共有しました。

その中から、日立市推進会議から「万引き防止キャンペーン」や岩間地区市民の会（笠間市）から「被災地支援絆プロジェクト」、ガールスカウト県連盟から「咲か

せよう！さくら」などの事業についての発表があり活発な意見交換がされました。

また、当協会に対しても要望や意見が出され、その要望を受けて3月25日第2回臨時総会終了後に「平成25年度当協会事業説明会並びに意見交換会」を開催しました。

岩間地区市民の会の平成24年度震災支援フォーラムの様子 →
（平成24年度県更生保護協会「高濱正明記念基金」モデル事業の指定を受ける）

